

鳴海病院では、デジタルマンモグラフィ装置

3D マンモグラフィを導入しました

特に若い方は乳腺が豊富です。乳腺は、マンモグラフィでは白く写り、乳腺と乳腺が重なって、がんを見つけにくい場合があります。また、閉経後の女性でも、乳腺の多いタイプの方も多くいます。最新鋭のこの3D マンモグラフィ検査では、見えづらかった組織が、より鮮明に見えるようになり、今まで以上に精度の高い検診が可能となりました。

乳がん検診を受けましょう！

よりクリアで、やさしい検査を！

この最新機器は、従来の検査より、

「痛み」が和らぎ、リラックスして

検査を受けられるような工夫がされています。

乳腺濃度はその濃さに応じて4段階に分類されます。また、乳腺濃度に関しては、生活習慣や授乳・出産経験など様々な影響があるといわれています。デンスブレスト(高濃度乳腺)のタイプの場合、従来のマンモグラフィ検査よりも、より鮮明に見えるようになった3D マンモグラフィ検査が適していると言えます。

【乳房の構成】

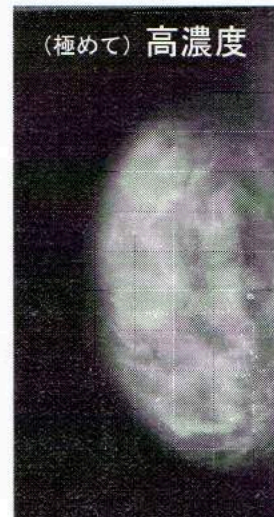
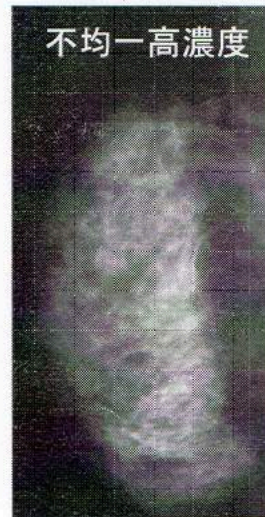
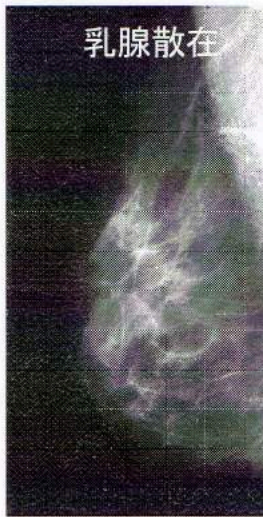
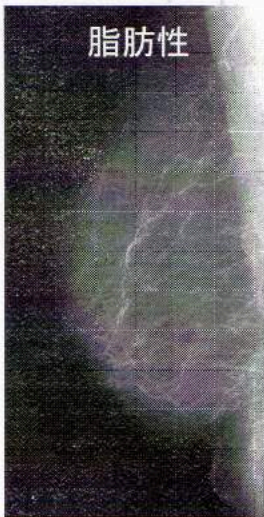
高濃度乳房

脂肪性

乳腺散在

不均一高濃度

(極めて) 高濃度



乳腺内がほとんど脂肪に置換

乳腺内の脂肪が70～90%程度

乳腺内の脂肪が40～50%程度

乳腺内の脂肪が10～20%程度

※厚生労働省HPより

